

## 初の試み！お買い物ついでに「ビブリオバトル」観戦？！

11月9日、大型ショッピングセンターとつくば市民大学との初コラボ企画、「ビブリオバトル@ララガーデンつくば」が開催されました。あいにくのお天気にも関わらず、約30名の観客が集まり、バトラー5人による熱戦を見守りました。買い物途中に前を通りかかり、「ビブリオバトル？なんだろう？」と、足を止めて観客席に座る方も。今回のチャンプ本は、茨木のり子著「詩のころを讀む」。くまざわ書店内には特設コーナーが設置され、当日紹介された本が平積みで販売されました。市民大学初の試みに、各方面にわたってご尽力いただきましたララガーデンつくば・くまざわ書店の方々、力のこもったプレゼンで会場を湧かせてくれたバトラーの方々、寒い中、熱戦を見守り、盛り上げてくださった観客の皆様、ありがとうございました！（文責・とこり）



くまざわ書店前にたくさんの本好きが集まりました。

## 多様な立場から知恵を持ち寄って「みんなの防災」



災害時だけではなく、日常から出来ることは？

11月23日、障がいのある方や外国人留学生、一般参加者ら28名（介助者4名含む）が集い、「みんなで防災@つくば」講座が開催され、「多様な人が集まった状況での発災時、コミュニティとして、個人として、それぞれの立場で何ができるのか」を考え、知恵を出し合いました。参加者それぞれの震災体験を振り返ることから始まり、「安否確認はどうやって？」「車いすユーザーは、エレベーターが止まってしまったら、どうやって避難するのか？」「断水したらトイレはどう使うの？」など、それぞれの立場で話し合なかで、出てきた工夫や知恵を共有。また、防災研の方から「誰もが、支援する／される どちらの側にもなる。自分ができることを先ずお互いに行うことが大切」と話題提供をいただき、参加者は深く頷いていました。

(文責・とこり)

## 「学びの場」のための3つの働きかけとは？

1月10日、公開講座『主体性を育む学びの場をつくる「3つの働きかけ」を磨こう』が開催されました。まずは、参加者一人ひとりが、自分自身の「まなびの場」の体験を思い出し、その後、マンツーマンのインタビュー、さらにグループ対話、全体対話とグループサイズを変えながら、「観る、聴く、問いかける」の3つのキーワードを軸に、「学びの場づくり」のために何ができるのかを考える、充実の時間となりました。参加者の方々からは、「たった3時間で終わってしまうのがもったいない！もっとこの場を共有したかった」「ファシリテーションってすごい。さらに深く学びたい」などの声が寄せられました。市民大学では現在、このテーマをさらに掘り下げた「学びの場」づくりのガイドブックを制作中。この春発売予定です。お楽しみに！

(文責・とこり)



対話の積み重ねから、新たな気づきがうまれます。

# みんなのホールをつくろう

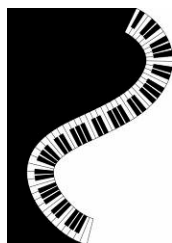
「ホール+コンテンツ+人」で  
地域とアートの豊かなハーモニーを

アートを通じて、身近な場所で、多様な人がつながる。  
そんな場所の1つ、地域にあるホールを訪れることはありませんか？

ホールが今よりもっと多様な人が出会う場になるには？

例えば、5月24日に予定されているカピオホールでの  
「音で描く物語-ピアノと公爵コンサート」。  
愛好家と演奏家以外の人はどのような関わり方ができるで  
しょう？どんな仕掛けや工夫があればいいのでしょうか？

実演家、文化政策担当者、施設管理者、アート関係者、愛  
好家、市民がともに語りあい、考える、つくば発の思考／試  
行が、いま、始まります。



【日時】2月17日(火)13:00~15:30  
【参加費】一般500円 学生300円  
(市民大学の学生証をお持ちの方は無料)  
【お申込み・お問い合わせ】  
同封のチラシをご参照ください

# 一緒に作ってみませんか？ 学園祭実行委員募集！

今回で4回目となるつくば市民大学学園祭。  
今年も、皆さまにさまざまなかたちで関わっていただき、と  
もに創り上げていきたいと思ひます。

「こんなことやりたいよね！」「こうしたほうが楽しいんじゃないかな？」…ワイワイガヤガヤ、実行委員となって、いっしょ  
にイベントをつくり上げていきませんか？

また、これまで講座を開催してきた方、これから講座を開  
催したい方は、学びの成果を発表したり、「おためし講座」を開  
催してみませんか？活動や団体をアピールするチャンスで  
すよ！

実行委員、または企画出展者としての参加希望の方は、つ  
くば市民大学までご一報を。

【学園祭日時】3月28日(土)11:00~17:00

【実行委員会日時】

2/26(木)19~21時、3/3(火)19~21時

3/7(土)16~18時、3/19(木)19~21時

3/22(日)16~18時 ※単発参加OK！

【申込み・問合せ】info@tsukuba-cu.net



## 5つの支援機関が一室に会する貴重な機会！

## 発達障害やその傾向がある方の 就労支援ワンストップ相談会

「今、自分にとって必要な支援は何か」  
「誰と協力して当面の課題に取り組んでいくのか」  
「将来的に自分は何をしなければならぬのか」を  
明確にするためのヒントをつかもう！

### 【参加支援機関】

茨城障害者職業センター/茨城県発達障害者支援センター/  
土浦公共職業安定所(ハローワーク土浦)/つくばLSC障害者  
就業・生活支援センター/有限会社友遊舎(カフェ・ベルガ)

### 【対象】

発達障害の診断を受けた(または発達障害の疑いのある)、  
就労に関して不安やお悩みのある方。  
およびそのご両親、大学等のキャリア支援関連教職員の方  
など関係者。

### 【日時】

2月24日(火)13:00~16:00

### 【お申込み・お問い合わせ】

同封のチラシをご参照ください



## ユニベルラジオ・今週の一冊

毎週火曜 19:30~20:00、ラヂオつくば(FM84.2)放送中の「ユニベル  
ラジオ」。ブックレビューコーナーで取り上げた本をご紹介します。こ  
れらの本は、市民大学内のユニベルライブラリーで閲覧できます。

2014年10月7日	想田和弘(著)『熱狂なきファンズム』
2014年10月14日	諸富祥彦(著)『生きていくことの意味』
2014年10月21日	湯浅誠(著)『岩盤を穿つ』
2014年10月28日	熊平美香(著)『チーム・ダーウィン』
2014年11月4日	川嶋直(著)『KP法』
2014年11月11日	小熊英二(著)『日本という国』
2014年11月18日	中野民夫(著)『みんなの楽しい修行』
2014年11月25日	薬師院仁志(著)『日本とフランス二つの民主主義』
2014年12月2日	中井久夫(著)『災害がほんとうに襲った時』
2014年12月9日	西村佳哲(著)『自分の仕事をつくる』
	同 西村佳哲(著)『自分をいかして生きる』
2014年12月16日	宮台真司(著)『日本の難点』
2014年12月23日	池田香代子(著)『世界がもし100人の村だったら』
2014年12月30日	(2014年に紹介した55冊からベスト10を紹介)

### スタッフよりヒトコト

忘れられない絵本があります。些細な喧嘩の怒りを街の誰かにぶつけたこと  
で、怒りが他人へ連鎖。それを止めたのは赤ちゃんの微笑み。そして仲直り。  
笑顔の連鎖が逆行して全員に微笑みが戻ります。皆さまが誰かに届けた微笑  
みが地球を一周するかもしれません。2015年も皆さまが幸福感で満たされま  
すように(エガ)

### つくば市民大学

〒305-0033 つくば市東新井15-2 ろうきんビル5階  
Tel:029-828-8891 Fax:029-828-8892  
e-mail:info@tsukuba-cu.net Twitter:@tsukuba\_cu  
web サイト・Facebook:「つくば市民大学」で検索